

# 平成28年度第6回千曲市教育委員会定例会会議録(要約)

## 1. 日 時

平成28年(2016)9月28日(水)午前9時00分から午前10時53分

## 2. 場 所

千曲市役所戸倉庁舎 会議室2

## 3. 会議日程

1. 開会
2. 教育委員長あいさつ
3. 提出議案
4. 報告事項
5. その他
6. 閉会

## 4. 議 題

### ○提出議案

議案第17号 千曲市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

### ○報 告

報告第25号 平成28年9月千曲市議会定例会報告について

報告第26号 教育長、部・課長報告について

報告第27号 行事の共催・後援について

報告第28号 10月の各課の行事予定について

## 5. その他

(1) 次回定例会の開催について

(2) その他

## 6. 出席者

### ○委 員

赤地憲一教育委員長 若林由美子職務代理者 武井音兵衛委員

坂本孝夫委員 中村洋一委員 吉川弘義教育長

### ○教育委員会担当部局

安西教育部長、坂井教育総務課長、坂田生涯学習課長、西澤文化課長、永田スポーツ振興課長、  
瀬下第1学校給食センター所長、小野第2学校給食センター所長、矢島歴史文化財センター所長、  
滝沢総務係長

## (教育部長)

定刻になりましたので、本年度第6回目の定例会をよろしくお願ひいたします。

開会前の貴重な時間ではありますが、この間の諸般の情勢等についてご報告させていただきます。

4点ほどございますが、最初に委員の皆さまには大変ご苦勞いただきました、教育大綱につきましては、10月市報に掲載しますとともにマスコミ各社へは昨日の定例記者会見にて広報いたしましたので、ご報告させていただきます。

次に、9月12日の学校給食異物混入につきまして、本日の会議の中で詳細に説明させていただきますが、委員の皆さまを始め3中学校の生徒の皆さん、保護者の皆さま、教職員の皆さまに大変ご迷惑、ご心配をお掛けしました事に謹んでお詫びを申し上げます。一部の新聞報道にもありましたが、迅速な対応を取らなかった事は、安全安心な給食を提供する使命感の欠如に他ならず、再発防止に向けて、安全管理意識の徹底やマニュアルの見直し等を行う中で、今後この様な事が無い様にまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

次に、この9月に熊や台風など色々な事がございましたが、特に9月20日の台風16号関係でございまして、千曲川の増水に伴って千曲橋緑地のグラウンドが一部冠水いたしました。幸いにも洗掘等の被害はありませんでした。

また、姨捨の棚田に接するピオトープの法面がわずかに崩れましたが、現在農林課で復旧を検討しています。今回、土砂災害に関する避難準備情報が発令され、避難所として東部体育館、農業者トレーニングセンター、八幡小学校体育館、更級小学校体育館が開設されました。0時49分に避難準備情報が解除されましたが、避難者がいらっしゃる関係で東部体育館だけが朝までの開設となりました。

次に、2020年の東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン交流事業につきまして、新聞等で駒ヶ根市がベネゼーラとネパール、佐久市がエストニア、安曇野市がオーストラリアとホストタウンになったとの報道や長野県が中国との登録への動きなどの記事が掲載されておりますけれども、当千曲市におきましても姉妹都市の締結や歴史的に深い繋がりを持った国や都市も無く、大変苦慮しておる所でございますが、国際交流を推進する意味でもホストタウン登録を目指しており、現在台湾と接触している所でございますが、本日、2004年のスペシャルオリンピックの際にホストタウンの繋がりがございましたハンガリー大使館にご相談に行く関係で大変恐れ入りますが、説明員の生涯学習課長が中座いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

以上、大変貴重な時間ではありますが、諸般の報告をさせていただきました。

それでは、委員長さんにご挨拶をいただきまして、議事の進行をお願いいたします。

### **(委員長)**

ただ今、部長さんからお話がございました、台風16号とかあるいは避難情報とか、この所天候が不順でございまして、何かとお仕事が増えている様でございます。

彼岸が過ぎますと秋の気配が感じられまして、先ほども道端に金木犀でしょうか非常に良い香りがしてまいりました。今年もそういう時季がやって来たのだと思いを新たにしております。

先週末は市内の4校で運動会が開催されまして、私も担当の戸倉小学校にお邪魔させていただきました。子ども達の元気な姿に接した訳でございます。

今月にご案内のとおり、市議会の9月定例会が開催されました。今回6名の新進気鋭の議員さんも加わりまして、6日から8日の一般質問に関しましては、中学校のクラブ活動から高校再編問題まで、あるいは生涯学習の課題等も含めまして、大変活発な論戦が繰り広げられたという印象を持っております。この最終日の16日には、この度の給食を巡る事案につきまして、教育長さんから縷々詳細な経過のご説明もございました。私たちも安心できる給食が提供できます様に、今後とも努力をしております。

こんな決意を最初に述べまして、第6回の定例会を開会させていただきますが、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

### **議案第17号 千曲市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について**

(第1学校給食センター所長から説明)

- 例えば今回の異物混入等の事案について、こういう方々はどんな役割を果たされているのでしょうか。

### **(第1学校給食センター所長)**

運営委員会を開催するのですが、その場で今回の詳細説明等をする予定です。

- 任期が4月1日からとなっていて委嘱が遅くなったという事ですが、本来は年度当初に開かれる会議ですか。

**(第1学校給食センター所長)**

時期的には、6・7月の開催です。

(原案のとおり承認)

**報告第25号 平成28年9月千曲市議会定例会報告について**

(教育総務課長、生涯学習課長、スポーツ振興課長、歴史文化財センター所長から本会議の報告を説明)

(教育総務課長、生涯学習課長から委員会の報告を説明)

(第1学校給食センター所長から特別委員会の報告を説明)

- 所長さんの反省として、初動の対応がまずく学校等への連絡を怠った。これは具体的には時系列のご説明の13時の時点で「給食センター職員分のパンから異物を発見」の事でしょうか。その後の迅速な対応を取らなかった。時系列でいうとどの時点でどうすべきだったのか。この2点について、先ずお伺いしてよろしいでしょうか。

**(第1学校給食センター所長)**

先ず、迅速な対応を取る所ではありますが、そういった異物が発見され、学校では給食を食べ終わった後の事で、こちらから連絡をしなかった事が先ず1点問題だったと思います。その後の健康被害等については、翌日各学校にお伺いした訳ですが、当日異物混入が発見された時点で対応すべきだったと反省しているところです。

- 職員分のパンだけから発見されたのかという不確定な要素はありますから、連絡しにくかったのでしょうかね。しかし、そんな時はどうしたら良いのでしょうかね。各学校に事実の伝達等すべきだったのでしょうかね。

**(第1学校給食センター所長)**

その点につきましてもマニュアルに具体例を上げながら整備していきます。

- 子ども達が食べてしまった後なので、学校への連絡をしなかったという事ですが、職員が気付いた時点で連絡する様な体制作りを検討いただき、提供している給食に対する責任を肝に銘じていただきたい。

シート状の異物が3中学校全てから見つかったという事は、破片で済まないほどの異物が入ったと思われませんが、今後迅速な対応をお願いします。

- 資料を読ませていただいて、これだけの異物が発見されたという事は、目に見えない小さな破片がものすごく大量に食されているのではないのでしょうか。発見されたものよりも発見できない物の方が多かったのではないかと感じました。

対応については、迅速にされていたと感じましたが、議員さんの方から危機管理マニュアルについてのお話が出ており、今後の対応として、危機管理の危機にはリスクとデンジャーがあり、リスクはある程度予測可能なもので、デンジャーは予測不可能なものとなり、危機管理マニュアルを整備するという事は、2つのイメージをを持ったうえでリスクマネジメントを主にルーティンワークを作っていたいただきたい。

- 地域コミュニティと小学校の位置づけについて、他の公共施設の機能を学校に集約する等の対応を含めとありますが、先ほど冒頭で教育部長さんからお話がありました避難所の件で、避難所となった更級小学校が想定外の雨で雨漏りがあって慌てたと伺いました。それも含めて管轄が違うかもしれないませんが、更級小学校は土砂災害危険地域の中にある避難所なので、避難者が二次災害に遭わないように現有避難所等の再検討などの対応をお願いしたいと思います。

**(教育総務課長)**

委員さんのご指摘の中で、更級小学校が避難場所としていいのかどうかにつきましては、所管が危機管理防災課となりますので、ご意見をお伝えします。

それから、体育館の雨漏りの関係ですが、当日の台風による風雨により、雨漏りの箇所を見ますと屋根本体からではなく、屋根と壁の隙間からの可能性が高いという事で、原因を究明して対処してまいりたいと思っておりますが、更級小学校と五加小学校の体育館につきましては、大規模改造という事で国の補助の採択待ちとなっています。国の採択が出れば大規模改造として着手できますが、国の財源が確保できていないため、順番待ちの状況です。雨漏りそのものは、市単独事業で行うのか国の補助事業で行うのか引き続き検討してまいりたい所存です。

- 川西地区3小学校の全校生徒数の件で、具体的に3小学校とはどちらの学校になるのでしょうか。

**(教育総務課長)**

実際には川西地区は治田、八幡、更級、上山田の4校で、中村議員がおっしゃっている3小学校というのは、上山田小学校が抜けているのではないかと思います。

- そうしますと、全校生徒数が78名から89名という数字は、間違いはないのでしょうか。

**(教育総務課長)**

次世代支援部で策定しました「千曲市まち、ひと、しごと創生総合戦略」の小学校区毎の人口推計の表を用いておりますので、後ほど総合戦略の資料をお持ちいたします。

- 地域コミュニティと小学校の位置付けという事ですが、広域合併をしてまいりますと色々な施設や組織団体の統廃合が行われる訳ですが、その中で小学校区というのは、その地域の歴史や文化等を継承していく一番小さな単位になっていると思っております。現在、八幡地区におきましては、小学校に限らず色々な団体が、隣の旧町村との間で組織され統一性がもてない状況です。地域コミュニティとの関係で整理できる方向があれば、教育意委員会に限らず色々な場で話題となればと思います。

- 市営野球場の件ですが、以前から市民の皆さんから要望があがっている内容ですが、中々財政的に厳しいものがあり、費用対効果でどの程度の規模のものをどんな形で造って行くのか、それに見合う利用率があるのかどうか、その推移いかんで優先すべきものがあるのではないかと思います。南長野運動公園のオリンピックスタジアムの利用状況ですとか、勘案していただき実際の具体的な計画の際は、優先順位をお考えいただき整備のほうは検討いただきたいと思っております。

**(教育部長)**

武井委員さんのお話、また、赤地委員長さんのお話という事で、スポーツ施設に懸ける期待や注目度、懸念等々の視点からご指摘いただきましたけれども、昨今市長の方から戸倉体育館を中心にしたスポーツ公園構想というエリア構想がなされたり、また、公共施設総合管理計画の中で市が持っている合併前からのスポーツ施設の計画、それぞれが老朽化している問題、新庁舎建設に伴う新更埴体育館の立替、B Jリーグの問題など、それぞれが絡み合った中で観光や地域活性化につながる施設はどのようなものかなど、当然、現在ある施設の利用率や稼働率、近隣が持っている5,000人規模の

施設の位置付け等、諸々考えながらこれから新たに組み立ててまいりますスポーツ公園構想並びに現行施設の総合管理計画、それぞれ色んな視点の中で絡ませながらやって行こうとお答えしているところでもあります。

いずれにしても、構想段階、準備段階でございますので、よろしくお願いいたします。

## 報告第26号 教育長、部・課長報告について

(教育長から説明)

### 坂井教育総務課長

教育総務課のご報告前に、先ほどのご質問に対する答弁に誤りがありましたので、訂正いたします。

川西地区3小学校区の全校生徒数78名から89名との事で、私の方から上山田小学校が除かれていると思われると答弁しましたが、お配りしました資料を見ただきますと、実際の3小学校区は更級、八幡、上山田の小学校区という事で、治田小学校区が除かれているという事でございます。具体的に中村議員が指摘しましたのが、3小学校区の2040年の小学生人口を指しているものでございます。訂正してお詫び申し上げます。

(教育総務課長、生涯学習課長、スポーツ振興課長、文化課長、歴史文化財センター所長、第1学校給食センター所長、第2学校給食センター所長から説明)

○ 第2学校給食センターの復興支援給食の提供は、どの位の支援になるのでしょうか。

### (第2学校給食センター所長)

岩手県山田町に職員が派遣されていますが、災害のあった当時から支援の一環として始まったものです。それが、どれ位の支援になるのかと言うと本当に微々たる金額にしかありません。

○ 具体的な事をお聞きしても分からないとは思いますが、有益だと思しますので継続したご支援をお願いします。

○ プールの入場者収入が320万ほどあったという事ですが、これに対して必要経費はどの位なのでしょうか。

### (スポーツ振興課長)

施設の維持管理や監視員の雇用等の内、入場者収入で補えるのは監視員の雇用分のみで、施設の維持管理費用は持ち出しとなっています。

## 報告第27号 行事の共催・後援について

(総務係長から説明)

## 報告第28号 10月の各課の行事予定について

(総務係長、スポーツ振興課長、生涯学習課長から説明)

○ 星空観察会は、例の火災の影響は全く無いという事でよろしいでしょうか。

### (生涯学習課長)

火災に遭いましたのは、下の大池市民の森管理棟ですので、大池自然の家につきましては、支障はございません。

(歴史文化財センター所長、文化課長から説明)

## 次回定例会の開催について

(総務係長から説明)

## その他について

### (生涯学習課長)

7月の定例会におきまして、ご照会のありましたPTAのあり方につきまして、現在の状況につきまして県教委に問い合わせた結果、愛知県や新潟県等でPTCAが少しずつ浸透している例があるという事ですが、県内では、PTCAと名を打って取り組んでいる学校や自治体は無いという事であります。

今、取り組みを始めている信州型コミュニティースクールについて、PTCAの考え方にあてはまる所もあり、県としましてはPTAにコミュニティを加えて推進していく考えは全く無く、県としては現状のまま行くとの事です。

本市の状況でございますが、市内幾つかの小学校PTA会長や何人かの役員の方にお話を伺いました所でございますが、PTAの会則の中で任意加入をうたっていたのは更級小PTAのみでございます、そういった中で会員の皆さんは強制加入だという誤った意識を持たれているのかなと感じた訳です。また、役員の方にお話を伺う中で、会員の中で強制加入だとか会議や行事の負担が多いという声の一部にあるのは承知しているが、ほとんどの保護者は子どものための組織と認識を持って活動を行っている。また、PTCAという動きがある事は知らないという方が多かったとの事でした。

本市は、PTA組織の会員意識はしっかりとしているので、当面の間はPTCAといった動きは、具体的には低いのかなと考えられますが、PTA組織の中でそうした動きや考え方がある様でしたら、教育委員会としましてもアドバイスや必要なサポートをしてまいりたいと考えます。

(歴史文化財センター所長から姨捨の棚田ガイドについて説明)

(教育総務課長から教育委員会への寄附一覧表について説明)

- 寄贈者の方は、どの様な方でしょうか。

### (教育総務課長)

前回の寄附は第4回定例会で、その際にもご報告しましたが、長野県で生まれ、フェイスブックでアース カラー プロジェクトという団体を作りまして、多くの方に大自然の美しさを伝えていきたいと、現在メンバーは900人を超えるという事です。前回の寄附の際は任意組織でしたが、8月に一般社団法人化されたという事で、今回の活動をしているという事です。

(生涯学習課長から教育委員会への寄附一覧表について説明)

- 土地を、ご寄附ですね。大体総額はどの位になるのでしょうか。

### (生涯学習課長)

坪、8万円程です。

### (教育総務課長)

教育委員会の事務局をしております、丸山春香さんが9月13日から産休に入りましたので、ご報告申し上げます。

- 後任の方は、もう辞令等出ているのでしょうか。

**(教育総務課長)**

10月1日付人事異動の内示が出ております。正式な人事が発令された後に、ご報告を申し上げます。

**(総務係長)**

お手元にお配りしてあります11月の日程表は、郡市の視察研修の関係で、昨年は17日に実施しておりまして、委員の皆さまの日程をご確認いただきまして、事務局までご連絡願います。

**(委員長)**

第6回の定例会、慎重にご審議をいただきありがとうございました。今回特に、ご報告の中に第1学校給食センター所長さんのご報告、そして、強い反省等を拝聴いたしまして、我々もこれを生かしてしっかりと対応してまいりたいと思ったわけでございます。これにつきまして思い出したものは、皆さまご存知の東日本大震災で大川小学校64名の児童が亡くなり、その児童のお父様が9月3日に坂城中学校で行われた、更埴教育研究集会で講演され、こんなお話をされてました。大川小学校のマニュアルを後で確認したら、地震や津波があったら広場や公園に逃げるようにと、あったそうです。しかし、後で考えてみると大川小学校の近所には、広場や公園も無いと。直ぐ近くには一番安全な山があったんですが、先ほど坂本委員さんがおっしゃられたリスクとデンジャーの違いを思いました。リスクはその可能性だけでございますが、デンジャーはその場に至ってどういう対応をするかは、マニュアルだけではやって行けないものではないかと、思ったわけでございます。

そんな生命を守る直感とか、その場の対応とかを大事にしてやってまいりたいと、改めて思った訳でございます。本日は、どうも、ありがとうございました。